

平成23年 3月定例会

新年度予算を可決

本会議の あらまし

平成23年3月定例会は、2月6日投票の選挙で選出された26人の議員により、3月1日から3月29日まで9日間の日程で開かれました。専決処分の報告1件、市道の廃止と認定2議案、和解及び賠償額の決定1議案、
茨川地域介護認定審査会委員定数増について1議案、条例改正13議案、条例制定1議案、平成22年度補正予算11議案、平成23年度予算16議案、人事案件2議案など47議案が審議されました。東日本大震災の被害対応等のために一般質問がすべて取下げになるなどの混乱もありましたが、全議案が原案のとおり可決、同意されました。「TPP交渉参加反対に関する請願」は採択されました。最終日に提出された議員提出議案2件はいずれも可決されました。

専決処分の報告

公用車の擁壁接触事故について和解及び損害賠償額の報告がありました。

市道の廃止と認定

伊香保温泉の石段延伸に伴う路線変更等による市道3路線の廃止と、高崎茨川線バイパス3期工事や、橋りょう整備等に関わる市道7路線の認定が全員一致で可決されました。

和解及び賠償の額

平成22年8月22日に敷島緑地公園マレットゴルフ場

で起きた事故の和解及び賠償金総額189万円が全員一致で可決されました。

人事案件

茨川市教育委員会委員に小林寛氏（北橋町真壁）の任命、茨川市監査委員に高橋敬氏（北橋町下南室）の選任が同意されました。

規約の変更

茨川地域介護認定審査会共同設置規約において、要介護認定申請件数増加に対応するために審査会委員の定数を24人から31人に増員

することが全員一致で可決されました。

条例改正

事務分掌条例、防災会議条例、職員の育児休業等に関する条例、特別職の職員で非常勤のものへの報酬及び費用弁償に関する条例、市長及び副市長の給与及び旅費支給条例、特別会計条例、幼稚園保育料等徴収条例、

保育所条例、保育児童委託条例、消費生活センター条例、小口資金融資促進条例、農業集落排水処理施設条例、

水洗便所改造資金貸付条例の一部改正案は全員一致で可決されました。厳しい財政状況下において、平成23

年度の市長と副市長の期末手当は、それぞれ3割、2割減額されます。

地域振興基金条例制定

市民の連帯強化又は地域振興を図る事業の財源とするために地域振興基金条例を設置することが賛成多数で可決されました。平成23

年度に5億円が積み立てられ、5年間で総額25億円の

基金となります。

平成22年度一般会計補正予算

一般会計は2億890万円の増額補正で、総務費、民生費、衛生費等が増額となり、土木費や教育費等が減額となりました。全員一致で可決されました。

平成22年度特別・事業会計補正予算

老人保健、介護保険、小野上温泉事業の3特別・事業会計は増額補正です。国民健康保険、後期高齢者医

各会計予算

項目	今年度予算	前年度予算	
一般会計	342億4,300万円	331億7,700万円	
特別会計	国民健康保険（事業勘定）	95億4,851万円	95億6,385万円
	国民健康保険（診療施設勘定）	1億3,797万円	1億3,266万円
	老人保健	廃止	357万円
	後期高齢者医療	8億6,264万円	8億2,479万円
	介護保険	67億5,591万円	59億9,733万円
	特別養護老人ホーム事業	4,270万円	3,995万円
	農産物直売事業	4,548万円	4,664万円
	伊香保温泉観光施設事業	1億2,248万円	1億76万円
	小野上温泉事業	3,315万円	2,036万円
	交流促進センター事業	1,171万円	1,500万円
	白井温泉こもちの湯事業	3,650万円	3,852万円
	たちばなの郷城山事業	廃止	3,017万円
	下水道事業	22億8,768万円	21億927万円
	農業集落排水事業	13億3,726万円	16億2,098万円
	個別排水処理事業	4,649万円	2,895万円
	簡易水道事業	2億3,737万円	3億836万円
事業会計	水道事業会計		
	収益的支出	15億7,536万円	16億1,536万円
	資本的支出	9億3,923万円	10億112万円
	病院事業会計		
	収益的支出	18億3,669万円	18億9,454万円
資本的支出	2億1,125万円	7,101万円	

療、下水道事業、農業集落排水事業、簡易水道事業、病院事業の6特別・事業会計は減額補正です。伊香保温泉観光施設事業特別会計の補正は増減なしです。全員一致で可決されました。

平成23年度一般会計予算
一般会計は総額342億4300万円で、前年度比3・2%の増額予算です。市税の前年度比2・8%減少が見込まれる中での積極予算となります。予算編成

方針について活発な質疑がされました。予算特別委員会に付託された議案は、賛成多数で可決され、本会議でも賛成多数で可決されました。

平成23年度特別・事業会計
後期高齢者医療、介護保険、特別養護老人ホーム事業、伊香保温泉観光施設事業、小野上温泉事業、下水道事業、個別排水処理事業、

病院事業の8特別・事業会計は増額、国民健康保険、農産物直売事業、交流促進センター事業、白井温泉こもちの湯事業、農業集落排水事業、簡易水道事業、下水道事業の7特別・事業会計は減額です。国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険の3特別・事業会計は賛成多数で可決されました。特別養護老人ホーム事業、農産物直売事業、伊香保温泉観光施設事業、小野上温泉事業、交流促進センター事業、白井温泉こもちの湯事業、下水道事業、農業集落排水事業、個別排水処理事業、簡易水道事業、水道事業、病院事業の12特別・事業会計は全員一致で可決されました。

平成23年度予算編成方針の重点項目

- 1 総合計画重点プロジェクトの推進
 - (1) 観光ネットワークの創出
 - (2) 中心市街地の活性化
 - (3) 道路・橋りょう整備の推進
- 2 魅力発信・賑わいと活力に満ちたまちづくりの推進
- 3 市民とのつながりと信頼を深めた協働の推進
- 4 安全で安心な生活環境の整備
- 5 子育て環境の充実と健康づくりの推進
- 6 教育・文化・スポーツの振興と生涯学習の充実

議員提出議案

TPP交渉参加反対に関する請願は全員一致で採択されました。

議員提出議案

議会委員会条例の一部を改正する条例、TPP交渉参加反対に対する意見書は全員一致で可決されました。